

具体的な仕訳例 <消費税の納付・還付>

経理方式によって、中間納付時、決算時または納付還付時に行う仕訳が異なります。

以下に仕訳例を記述します。



下記仕訳は、消費税科目の精算仕訳と呼ばれるものです。全ての科目（仮受・仮払消費税を含む）の税区分を必ず「0：対象外または非課税仕入」にして下さい。

税抜経理方式の場合

【消費税の中間納付をする場合】

例) 中間納付する消費税\2,000

(借)	前払消費税	2,000	(貸)	現金	2,000
-----	-------	-------	-----	----	-------



前払消費税のかわりに仮受消費税勘定を直接使用しても構いません。

【消費税を納付する場合】

例) 売上げに係る消費税\15,000、仕入れに係る消費税\10,000

【決算時】

(借)	仮受消費税	15,000	(貸)	仮払消費税	10,000
				前払消費税	2,000
				未払消費税	3,000

中間納付した場合

【納付時】

(借)	未払消費税	3,000	(貸)	現金	3,000
-----	-------	-------	-----	----	-------

【消費税が還付される場合】

例) 売上げに係る消費税\8,000、仕入れに係る消費税\10,000

【決算時】

(借)	仮受消費税	8,000	(貸)	仮払消費税	10,000
				前払消費税	2,000
	未収消費税	4,000			

中間納付した場合

【還付時】

(借)	現金	4,000	(貸)	未収消費税	4,000
-----	----	-------	-----	-------	-------

税込経理方式の場合

【消費税の中間納付をする場合】

例) 中間納付する消費税\2,000

(借)	租税公課	2,000	(貸)	現金	2,000
-----	------	-------	-----	----	-------

【消費税を納付する場合】

例) 売上げに係る消費税\15,000、仕入れに係る消費税\10,000

【決算時】

(借)	租税公課	3,000	(貸)	未払消費税	3,000
-----	------	-------	-----	-------	-------

【納付時】

(借)	未払消費税	3,000	(貸)	現金	3,000
-----	-------	-------	-----	----	-------

【消費税が還付される場合】

例) 売上げに係る消費税\8,000、仕入れに係る消費税\10,000

【決算時】

(借)	未収消費税	4,000	(貸)	雑収入	2,000
				租税公課	2,000

中間納付した場合

【還付時】

(借)	現金	4,000	(貸)	未収消費税	4,000
-----	----	-------	-----	-------	-------